

ふりがな 氏名	きくち だいすけ 菊地 大介	職名	准教授
学位	修士(教育学)	現在の研究分野	保育学
所属学会	日本保育学会、日本子ども文化学会		
主要担当授業科目	保育実践演習、保育内容総論、保育原理Ⅱ、地域の子育てと保育体験、ボランティア活動とキャリア教育、ライフキャリア演習		
学術関係の受賞状況 及び外部資金採択状況	(公)日本レクリエーション協会「平成30年度 日本レクリエーション協会 研究助成事業」採択 日本学術振興会「平成30年度 科研費 研究活動スタート支援」採択		
学会及び社会における 主な活動	「子どもの健やかな育ちを考える」教員免許状更新講習 講師、2019年 「保護者の遊びに対するイメージの変容－幼児期の発達に注目した子育て支援から－」日本レクリエーション協会 第73回全国レクリエーション大会 in 宮城 研究発表、2019年 江東区 幼児の親の家庭教育学級(秋) 講師、2019年 江東区 保育園就職応援セミナー 講師、2019年 「生活基盤型保育における協働志向性の育ちに関する一考察」日本保育学会第73回大会 研究発表抄録集、2020年 「生活基盤型保育における協働志向性の育ちに関する研究－寄り合い行動に注目して－」日本保育学会第74回大会 研究発表抄録集、2021年 「生活基盤型保育における協働志向性の育ちに関する研究(2)－民主的に注目して－」日本保育学会第75回大会 研究発表抄録集、2022年		
主な研究業績	<p>[論文等]</p> 「ウェルビーイングへ向かう保育－身体アプローチの視点から－」有明教育芸術短期大学『有明教育芸術短期大学紀要』第10巻、2019年 「保護者の遊びに対するイメージの変容－幼児期の発達に注目した子育て支援から－」日本レクリエーション協会『自由時間研究』第44号、2019年 「協働志向性の育ちに関する一考察(1)－GTAを用いた概念の抽出への試み－」有明教育芸術短期大学『子ども教育実践総合研究』第3巻、2020年 「協働志向性の育ちに関する一考察(2)－生活基盤型保育における実践から－」有明教育芸術短期大学『子ども教育実践総合研究』第4巻、2021年 「保育実践におけるデモクラティック・エデュケーション－かかわり合いの構造とプロセスに注目して－」有明教育芸術短期大学『子ども教育実践総合研究』第5巻、2022年 <p>[著書]</p> 「新・保育の計画と評価」教育情報出版、2023年(共著) 「哲学的な考えを活かす新・保育原理」教育情報出版、2024年(共著)		